

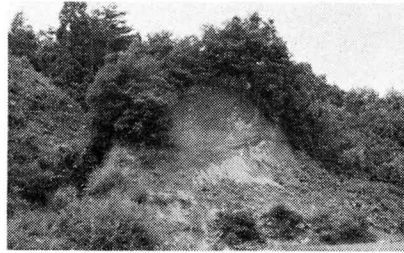
八幡小学校

1、地層の観察

(1) 観察する場所

K.K シモン倉庫の南側の山

私有地の畑を通るので事前に了解を得ておく。

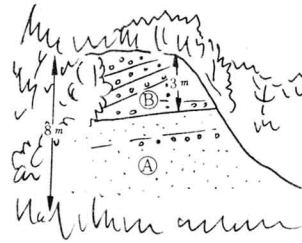


(2) がけから離れて地層全体を観察する。

① がけの全体が見通せる所に立って、がけの全景をスケッチする。

② 地層の重なり方、地層内のレキの並び方、地層の色、地層の厚さなど、気付いたことを書き入れる。

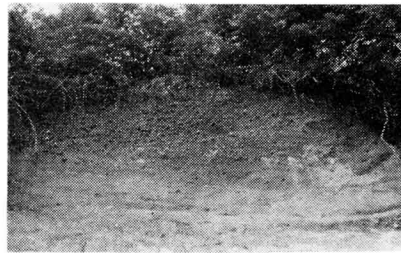
③ 学校が建っている一帯の高台は①層や②層のような砂・レキ層がつもってできていることを理解する。



④ 上部のレキ層との境を追ってみよう。地層は水平方向に広がりをもってつもっていることを理解する。

(3) 地層に近づいて、その特徴を観察させる。

①層に触って見よう。川原の砂のような感じを受けます。色は淡黄色で、まだ固結していません。



②層は茶かっ色を帯びており、1 cm~10 cm大の円レキがつもってできたレキ層です。よく注意して見るとレキの配列に特徴があります。地層は一般に平行